

JPEA「地域共創エネルギー推進委員会」の取り組み



提言

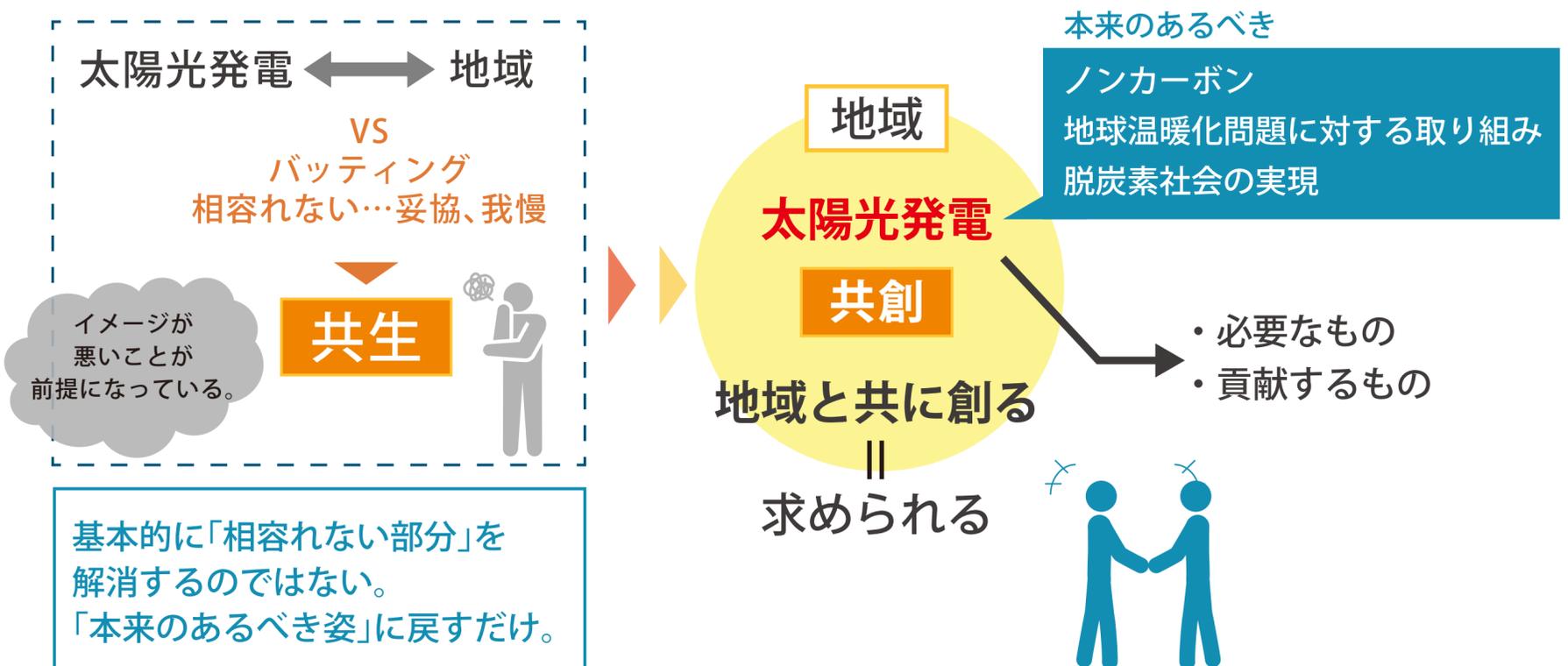
中央省庁

自治体

地域共創エネルギー推進委員会は、一般社団法人太陽光発電協会(JPEA)に参画する複数の企業で構成されています。

委員会の検討内容は経済産業省に提言し、その内容を基に、新たな枠組みが検討されています。エクソルは、委員長会社として中心的な役割を果たしています。

「草の根型共創エネルギー」としてのあり方・政策等の提言・確立

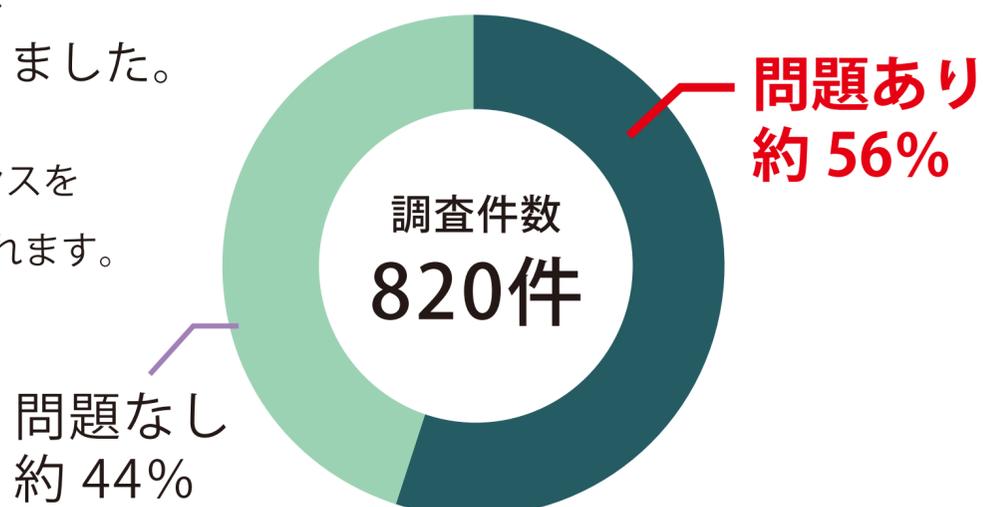


1. 太陽光発電所の安全性とそれに伴う「地域に暮らす人々の安心」の確立
2. 地域において必要不可欠なエネルギー(電源)として、その貢献性の確立

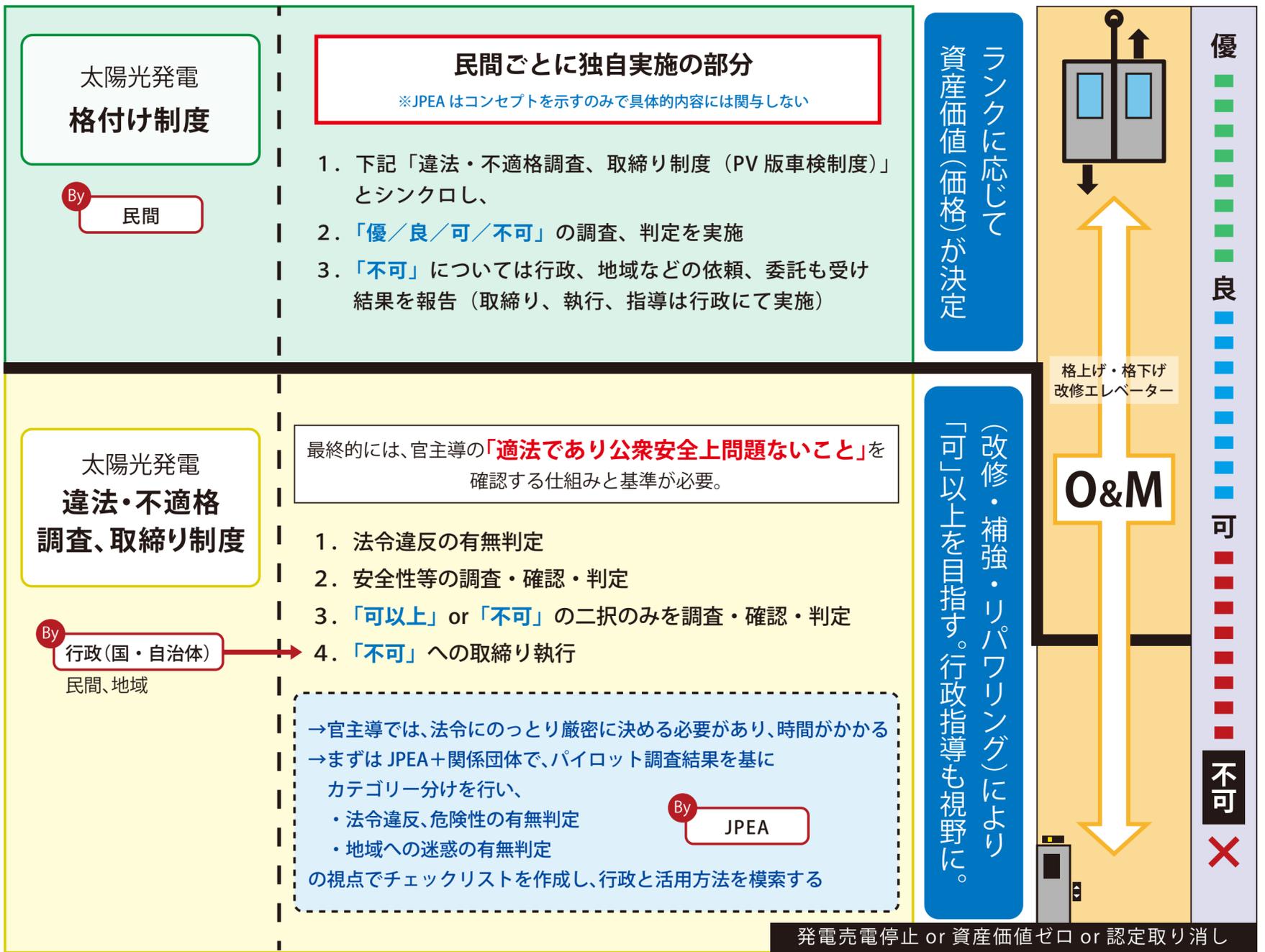
日本全国46市町村で実施した太陽光発電所の抽出調査結果

自治体と協力した現地調査の結果、
約 56% の発電所に問題が見つかりました。

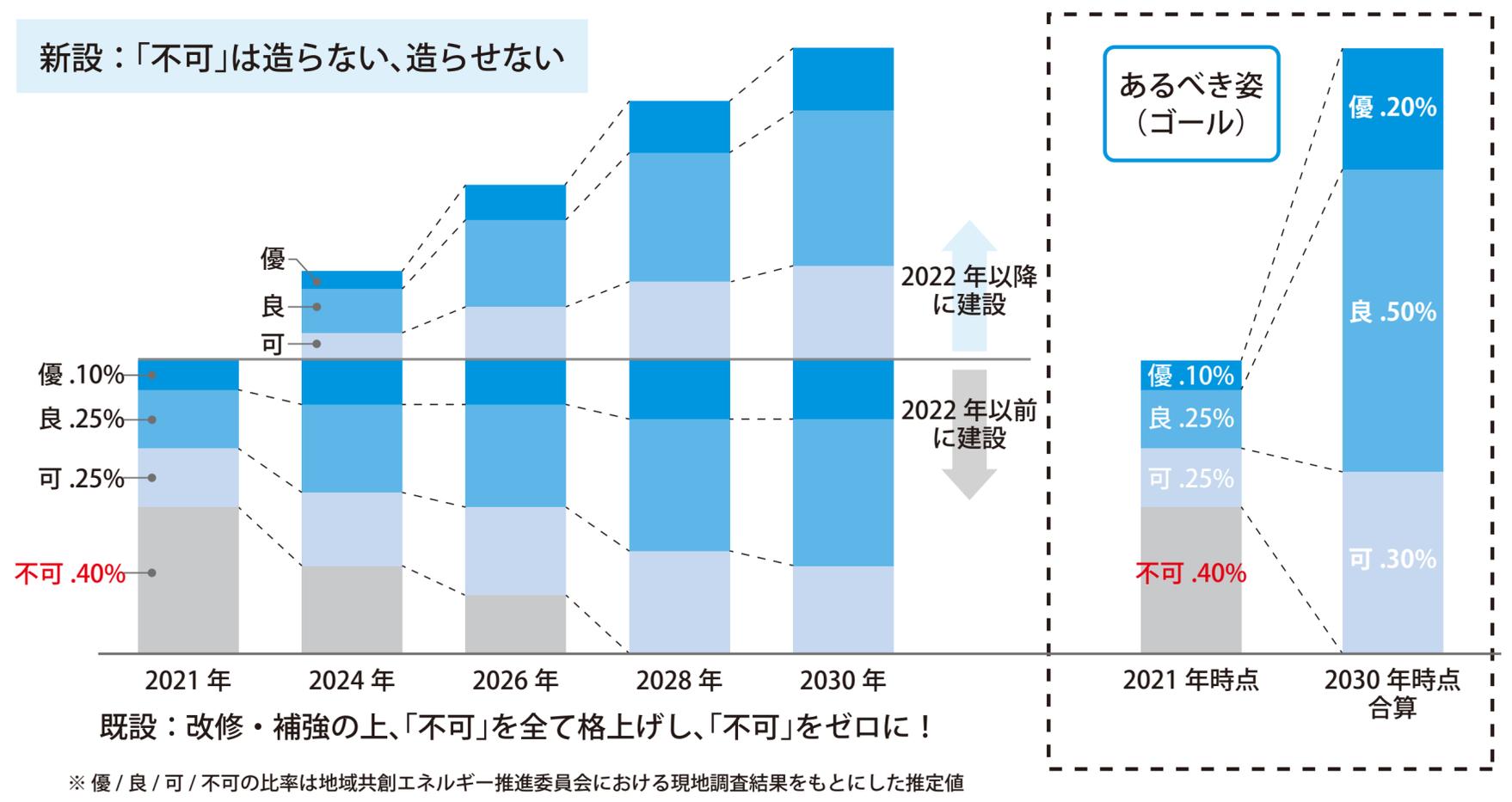
※法令違反の発電所の中には、標識やフェンスを
設置するだけで改善可能な発電所も含まれます。



長期安定稼働/安全・健全な太陽光発電/地域共創のための2階建てシステム[※]



「格付け制度」、「違法・不適格調査、取締り制度」がもたらす成果イメージ



太陽光発電の「格付け時代」が到来

JPEA「ソーラーウィーク大賞」の取り組み

一般社団法人太陽光発電協会（JPEA）では、地域に貢献し、地域から望まれ、他の模範にもなる太陽光発電の普及拡大に資する取組・事業とそれを支えている方々を対象に、地域への貢献等の観点から優れた事業・取組を表彰する「ソーラーウィーク大賞」を開催しています。



2024年度「ソーラーウィーク大賞」講演会

JPEAでは、2025年3月5日に「ソーラーウィーク大賞」講演会を開催します。講演会では、受賞者から事業内容についてご紹介いただける機会となりますので、ぜひご参加ください。

開催概要

日時：2025年3月5日（水）13:00～17:00（予定）

主催：一般社団法人太陽光発電協会（JPEA）

開催方法：Zoomを使ったオンライン配信（JPEA公式ホームページからの事前登録制）

プログラム

時間	プログラム	講演者
13:00～13:30	はじめに JPEAからのご紹介	JPEA 新市場拡大推進委員会 公共自治体WG
13:30～14:00	《特別賞》 徳島県 『地域コミット型太陽光発電による収益還元の開拓』	一般社団法人徳島地域エネルギー 株式会社みつばちソーラー発電所
14:00～14:30	《特別賞》 兵庫県宝塚市 『再生可能エネルギーでまちづくり ～ソーラーシェアリング市民農園で 食とエネルギーの未来をつくる～』	株式会社宝塚すみれ発電 生活協同組合コープこうべ
14:30～15:00	《特別賞》 北海道江別市 『農業×エネルギーの新たな可能性を拓く ～垂直式太陽光発電を活用した 牧草地の持続可能な利用に関する実証研究～』	自然電力株式会社 学校法人酪農学園 フィールド教育研究センター
15:00～15:15	休憩	
15:15～15:45	《優秀賞》 神奈川県小田原市 『広域連携（酒匂川流域循環共生圏）による 営農型太陽光発電を基軸にした食エネ自給のまちづくり』	合同会社小田原かなごてファーム
15:45～16:15	《優秀賞》 神奈川県相模原市 『相模原市発・地域共生型ソーラーシェアリングの モデル化の取り組み』	たまエンパワー株式会社 株式会社さがみこファーム
16:15～16:45	《大賞》 千葉県匝瑳市 『環境配慮型再エネ×脱炭素農業＝地域再生』	市民エネルギーちば株式会社
16:45～17:00	おわりに	JPEA 事務局長 増川 武昭